

第3回 ポジティブ アプローチ ワークショップ

Zoomを使用した
グループワーク

【ポジティブアプローチワークショップとは】
事故の発生を未然に防いだ成功事例だけでなく、
事故に気づいた事実や報告という行動そのものを
前向きに捉えて問題の発生に気づいたり、被害をそ
の範囲で止めることができた理由に焦点を当てて安
全活動に役立てる取り組みを検討します。

2021 年 **12** 月 **4** 日 **土**
13:00~16:10

形式

事前動画視聴 + 講義、グループワーク（Zoom）

必要な準備

- ✓ 常時インターネットに接続できる環境（有線LAN推奨）
- ✓ マイクとカメラが使用できる状態のパソコン
 - ※スマートフォン・タブレットでの参加不可
 - ※1参加者につき1台ご用意ください
- ✓ 使用するパソコンへのZoomアプリインストール（要：最新版への更新）
 - ※アプリがインストールできない方はご相談ください

対象

医療安全管理者、医療安全に関わっている方
Zoom会議の経験がある方（推奨）

参加費

PSP会員病院：10,000円、認定病院：15,000円、その他：20,000円
※すべて税込価格（振込手数料はお手数ですがご負担ください）

申込方法



↑ QRコードから直接アクセスできます

- PSPホームページ（<https://www.psp-jq.jcqhc.or.jp/>）
TOP > セミナー一覧 > 第3回 ポジティブアプローチワークショップ
よりお申し込みください。（会員の方はホームページにログインするためのID、パスワードが必要です）
- 申込受付期間：PSP会員病院... **9月21日～10月5日**
認定病院・その他...9月28日～10月5日

講師・プログラムの
詳細は裏面をご参照

【お問い合わせ先】

（公財）日本医療機能評価機構 認定病院患者安全推進課 担当：柴田・永山
Tel：03-5217-2373（直通） Mail：p0031_info_psp_office@jqhc.or.jp

事前動画視聴

※動画内容や講師は予告なく変更の場合がございます。

(敬称略)

動画一覧	講師
Zoom使用方法説明（任意）	事務局
レジリエンスエンジニアリング概論	長谷川 剛
前向きな事例分析（ポジティブインシデントレポート）活用方法	辰巳 陽一
レポートの見方	長谷川 剛

《ご参加いただく皆様へのお願い》



よりリアリティのあるグループワークするために、ご参加予定の皆様の病院で収集した患者影響レベル0～3aのインシデントを使って検討します。
ワークショップで使用可能な患者影響レベル0～3aの事例がありましたら、ご提供をお願いします（提供方法はお申し込み後、ご案内いたします）

12/4のプログラム

※プログラム内容や講師は予告なく変更の場合がございます。

※適宜休憩時間がございます。

(敬称略)

時間	プログラム	形式	講師
13:00	事前視聴動画の振り返り	講義	長谷川 剛、他
14:00	グループでのレポート分析	グループワーク	ファシリテーター
14:10	ワークの全体シェア	全体協議	長谷川 剛
15:40	グループでのデブリーフィング	グループワーク	ファシリテーター
16:00	まとめ	全体協議	長谷川 剛

講師・ファシリテーター一覧

当日は教育プログラム部会 部会員が講師・ファシリテーターを務めます。（敬称略、五十音順、◎は部会長）

氏名	所属
大久保 典子	地方独立行政法人 下関市立市民病院
高塚 由紀子	社会福祉法人 聖隷福祉事業団 介護付有料老人ホーム 浜名湖エデンの園
辰巳 陽一	近畿大学病院
田中 健次	電気通信大学
長島 久	富山大学附属病院
長谷川 剛 ◎	医療法人社団愛友会 上尾中央総合病院
廣幸 英子	神戸海岸特養ケアセンター
皆川 宗輝	横浜市立みなと赤十字病院